

MRI 検査

検査方法

MRI は Magnetic Resonance Imaging(磁気共鳴画像) の略で、磁気と電波を利用して人体の様々な断面を撮像する検査です。以下が検査の流れです。

1. 更衣室にて装着している機械・金属類を外し検査着に着替えていただきます
2. 検査室入室時に担当技師が金属等の安全確認を行います
3. ヘッドフォンをつけて装置寝台に寝ます
4. 身体の上または近くに器具（受信コイル）をつけてトンネルに入ります
5. 撮影中は大きな動作音がしますが安静にしてください
6. 胸部・腹部検査の場合何回か息を止めていただき撮影を行います
7. より詳しい検査を行うために造影剤（静脈注射または経口飲用）を使うことがあります
8. 撮影開始時などに担当技師がマイクでお知らせします、また緊急連絡ブザーで検査を中断することも可能です

検査時間

おおよそ 15 分～30 分です。

その他・注意事項

MRI 検査室は常時強い磁場が発生しています。磁石にひきつけられる、破損のおそれがある、画像に影響を及ぼす可能性のあるものなどを取り外していただくようスタッフが確認いたします。

次のような方は検査を受けられないことがありますのでお知らせ下さい。

検査を受けることができません

- ・ 心臓ペースメーカーを使用している方
- ・ 人工内耳を埋め込まれている方
- ・ 可動型義眼を装着している方



検査を受けることができない場合があります

- ・ 体内に脳動脈クリップや人工関節などの金属を埋め込まれている方
- ・ 外科手術を受けたことがある方
- ・ 妊娠、または妊娠の可能性のある方

- ・ 閉所恐怖症など、狭いところが苦手な方

検査室に持ち込めないもの

- ・ 金属類（時計、メガネ、鍵、アクセサリ、ヘアピンなど）
- ・ 磁気カード（キャッシュカード、クレジットカード、定期券、診察券など）
- ・ その他（携帯電話、入れ歯、カイロ、湿布など）

小児の検査について

検査中の装置動作音が非常に大きく、また長時間安静にしている必要があるため睡眠導入剤を使ってしっかり眠った状態で検査を行います。順調に眠ることが出来ない場合は検査開始時間が予約時間より大幅に遅れる、あるいは検査が出来ないこともあります。

食事制限について

腹部検査のみ食事制限があります。開始時間 4 時間前からお食事を控えて下さい。また MRCP（磁気共鳴胆管膵管撮影）の場合は水分摂取も控えて下さい。